

株式会社カーチスホールディングス（東証2部 7602）
平成23年3月期 決算短信説明資料

平成23年5月13日

人と人を車でつなぐ架け橋 カーチス



ご注意:当資料に記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

目 次

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況 【2】平成24年3月期 事業計画

①自動車流通市場の背景

②業績ハイライト

③損益計算書総括

④貸借対照表

⑤損益計算書

⑥キャッシュ・フロー計算書

⑦通期業績予想の修正

⑧-1業績トピックス(買取台数・業者販売台数の伸張)

⑧-2業績トピックス(新規出店店舗の実績)

⑧-3業績トピックス(特別損失の発生)

⑧-4業績トピックス(訴訟の進捗)

①事業計画

②買取直販モデルの追求

③業者向け販売の強化

④新規出店計画及び人員計画

⑤その他事業計画

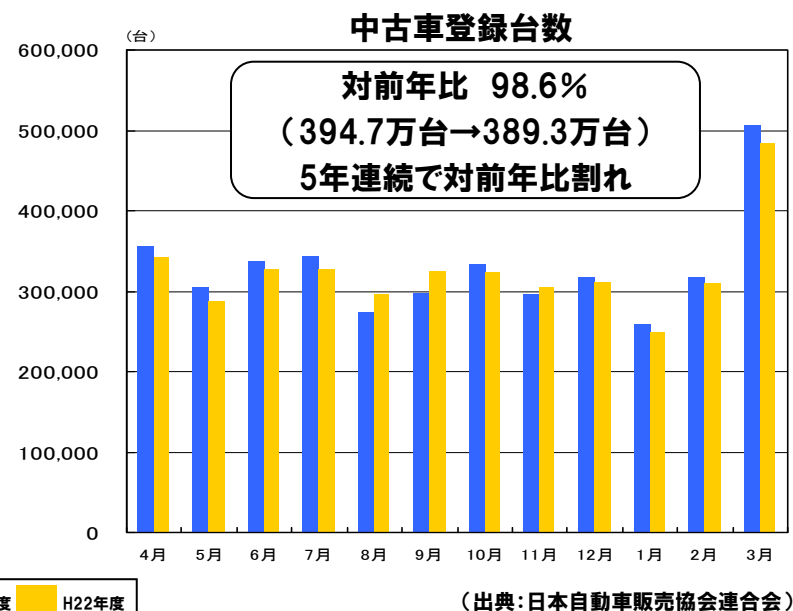
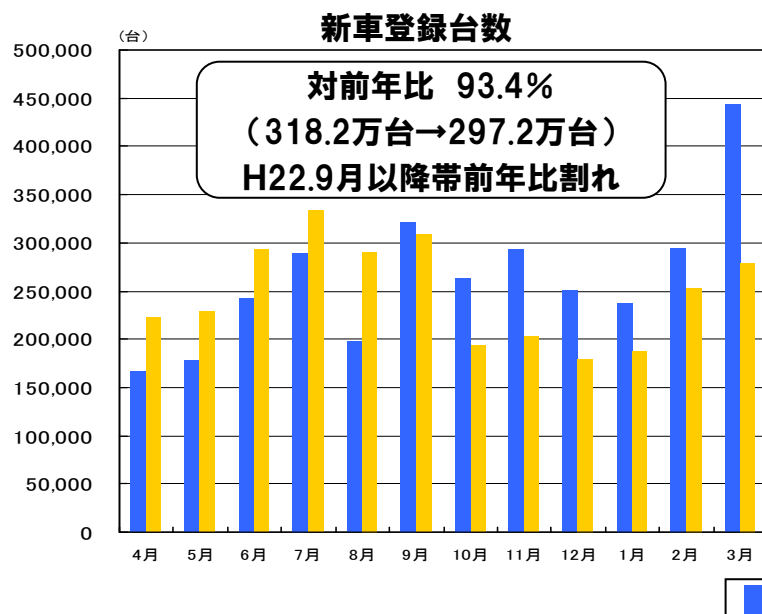
【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

①自動車流通業市場の背景

新車需要の低迷に加え、東日本大震災の影響により 中古車流通台数の減少が深刻化

- ✓ 新車登録台数は、昨年のエコカー補助金制度終了後、軒並み減少、特に、3月は東日本大震災の影響を受け、37年ぶりに30万台を割り込む(前年同月比 37.0%減)
- ✓ 新車の製造は、東日本大震災の影響による部品調達の遅滞によって減産、回復の見通しは不透明
- ✓ 中古車市場は、東日本大震災以後、被災地を中心に回復傾向ではあるが、新車の減産に伴う新車販売の更なる低迷が見込まれる為、価格の高騰や安定供給への懸念材料が存在

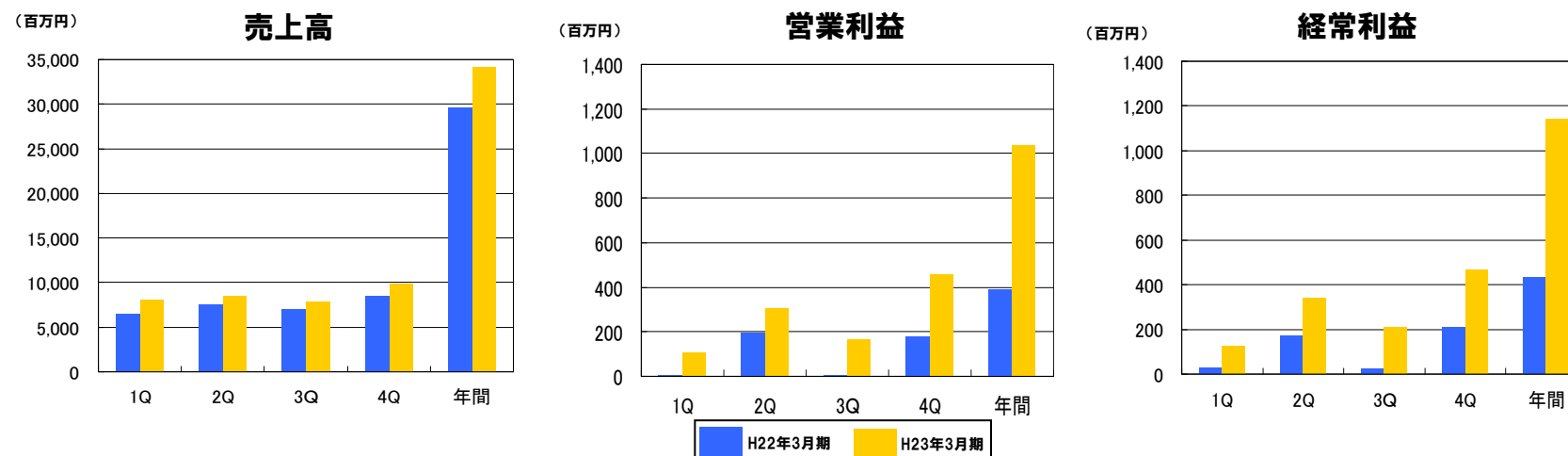


【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

②業績ハイライト

自動車業界低迷の中、大幅な増収増益を果たす

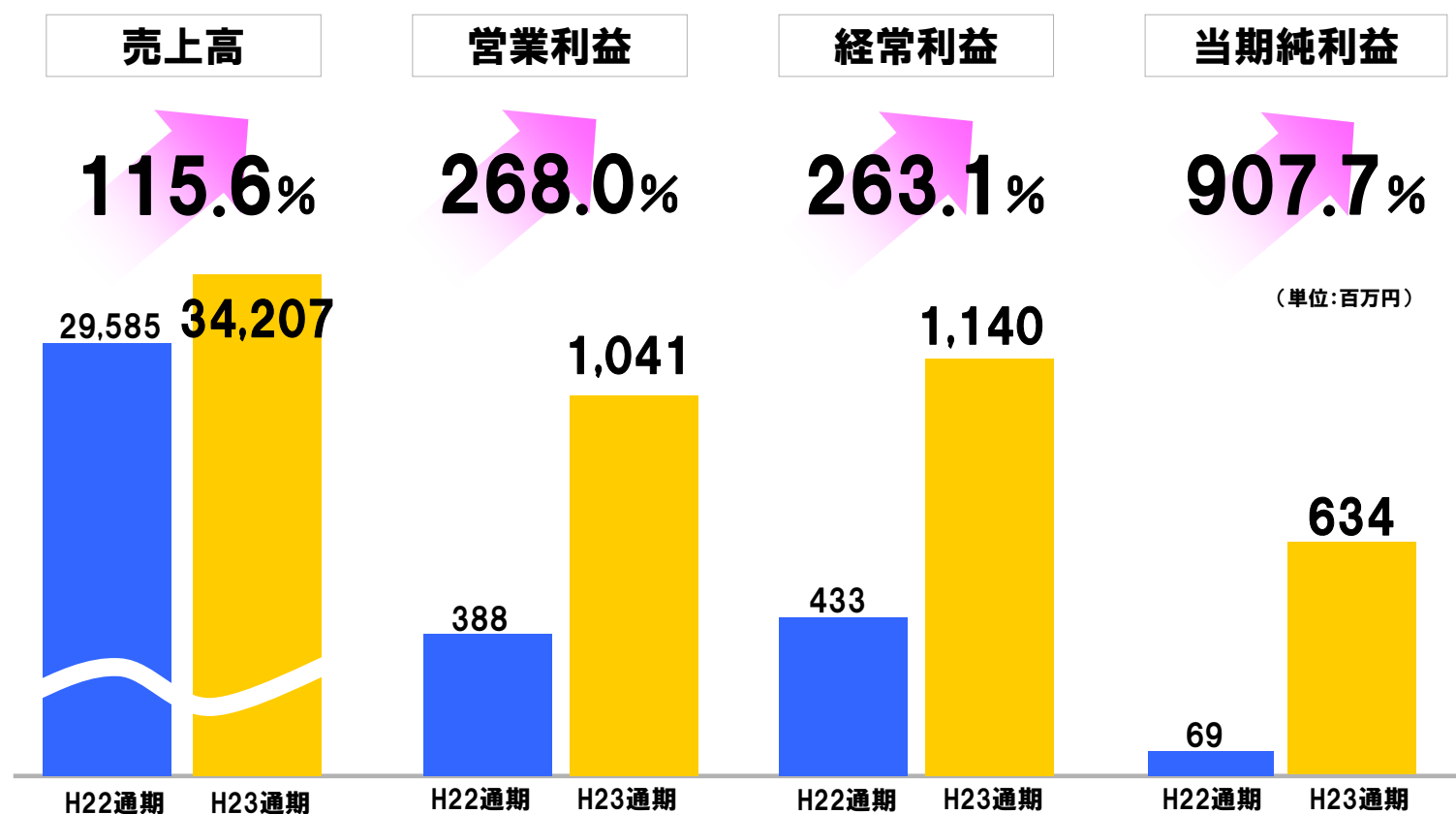
- ・【累計】売上高 34,207百万円、営業利益1,041百万円、経常利益1,140百万円
- ・【4Q】売上高 9,840百万円（前年同期比115.8%）
営業利益 457百万円（前年同期比254.3%）
経常利益 465百万円（前年同期比222.8%）



【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

③損益計算書総括

厳しい環境下にも関わらず、売上高・各段階利益において対前年比大幅増



【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

④貸借対照表

(単位:百万円)

	平成23年3月期末	平成22年3月期末	前期末比	平成23年3月期 3Q	前四半期比
流動資産	5,252	3,558	147.6%	4,417	118.9%
固定資産	1,066	2,312	46.1%	1,542	69.1%
総資産	6,318	5,870	107.6%	5,959	106.0%
流動負債	4,128	4,413	93.6%	3,911	105.5%
固定負債	147	55	263.9%	213	69.0%
純資産	2,042	1,402	145.7%	1,834	111.3%
負債・純資産合計	6,318	5,870	107.6%	5,959	106.0%

《補足説明》

- ✓ 流動資産 : 現金及び預金・商品の増加
- ✓ 固定資産 : 土地・投資有価証券の減少
- ✓ 流動負債 : 前受金の減少、閉鎖店舗引当金の減少
- ✓ 固定負債 : 資産除去債務の計上
- ✓ 純資産 : 純資産増加、自己資本比率32.1%

流動比率

80.6%→127.2%

自己資本比率

23.7%→32.1%

→財務健全性が向上

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

⑤損益計算書

(単位:百万円)

	平成23年3月期 累計	平成22年3月期 累計	前年同期 増減率
売上高	34,207	29,585	115.6%
売上原価	27,587	23,814	115.8%
売上総利益	6,619	5,771	114.7%
販管費	5,578	5,382	103.6%
営業利益	1,041	388	268.0%
経常利益	1,140	433	263.1%
当期純利益	634	69	907.7%

《補足説明》

- ✓ 売上高 : 新車販売不振等による厳しい環境の中、新規出店及び従業員の生産性の向上により、前年比115.6%
- ✓ 売上総利益 : ユーザー買取台数が前年比118.2%と大幅に増加し、売上総利益額も前年比114.7%と大幅に増加。伴い、オートオークション販売の比率が上昇したが、売上総利益率は前年と同水準を維持。
- ✓ 販売管理費 : 地代家賃(新規出店等)及び人件費等の増加はあるものの、前年同期比103.6%に抑制
- ✓ 営業利益 : 前年比268.0%と大幅に増加し、前回業績予想に比べ138.8%増加
- ✓ 当期純利益 : 前年比907.7%と大幅に増加し、前回業績予想に比べ115.3%増加

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

⑥キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	平成23年3月期 累計	平成22年3月期 累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	△222	△216
投資活動によるキャッシュ・フロー	528	△343
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5	△0
現金及び現金同等物の期末残高	※ 1, 207	906

《補足説明》

- ✓ 営業CF : 訴訟の判決による拘束性預金に係る支出(500百万円)と、東日本大震災の影響を受けオートオークションの休催等の要因による在庫・売掛金の急激な増加により支出が増加。
(※平成23年4月末日時点での在庫・売掛金の増加は解消済であり、現預金残高は、3月末比919百万円程度増加しております。)
- ✓ 投資CF : 有形固定資産の売却による収入、敷金及び保証金の回収による収入
- ✓ 財務CF : 短期借入による収入、短期借入金返済による支出

※平成23年3月末時点での現預金は、貸借対照表において1,717百万円ですが、訴訟の判決による拘束性預金500百万円(平成22年11月22日付プレスリリース「執行停止の決定に関するお知らせ」)が、現金及び現金同等物の評価外となり、結果、期末残高は1,207百万円となっております。そのため、貸借対照表上の現預金とキャッシュ・フロー計算書上の現金及び現金同等物の期末残高に差異が生じております。しかしながら、前期末の現金及び現金同等物の期末残高は906百万円であり、手元資金は十分に確保しております。

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

⑦通期業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (平成23年2月10日)	32,800	750	850	550	円 銭 2.33
今回発表予想 (平成23年5月11日)	34,207	1,041	1,140	634	円 銭 2.69
増減額	1,407	291	290	84	—
増減率(%)	4.3	38.8	34.1	15.3	—
前期実績 (平成22年3月期)	29,585	388	433	69	0.30

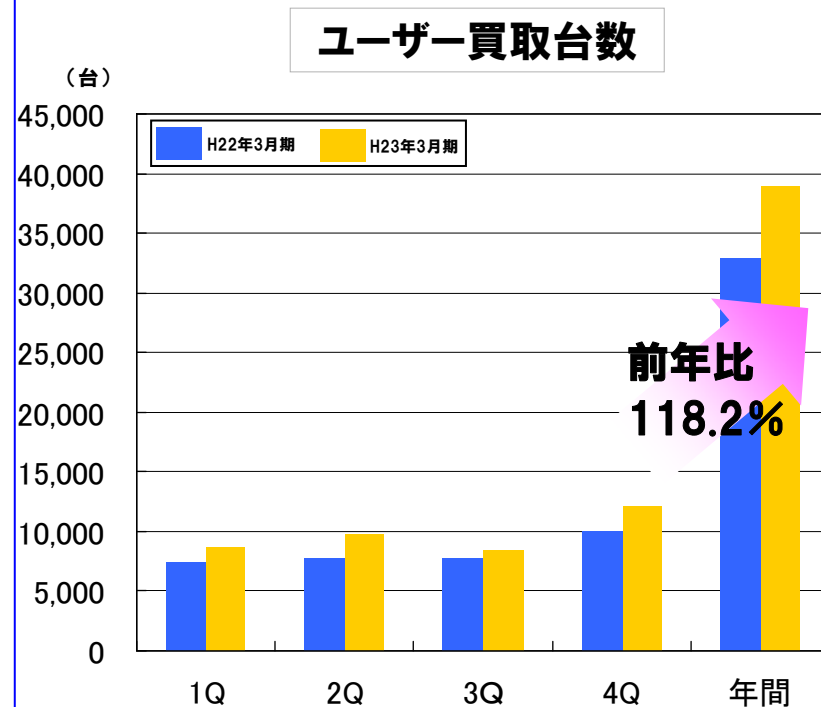
売上高、利益ともに前回業績予想を上回る

東日本大震災により一部店舗の休業等の影響はあったものの、
1月・2月度の好調に加え、3月度も震災地域の落ち込みをカバー。予想を大幅に上回る好業績にて着地。

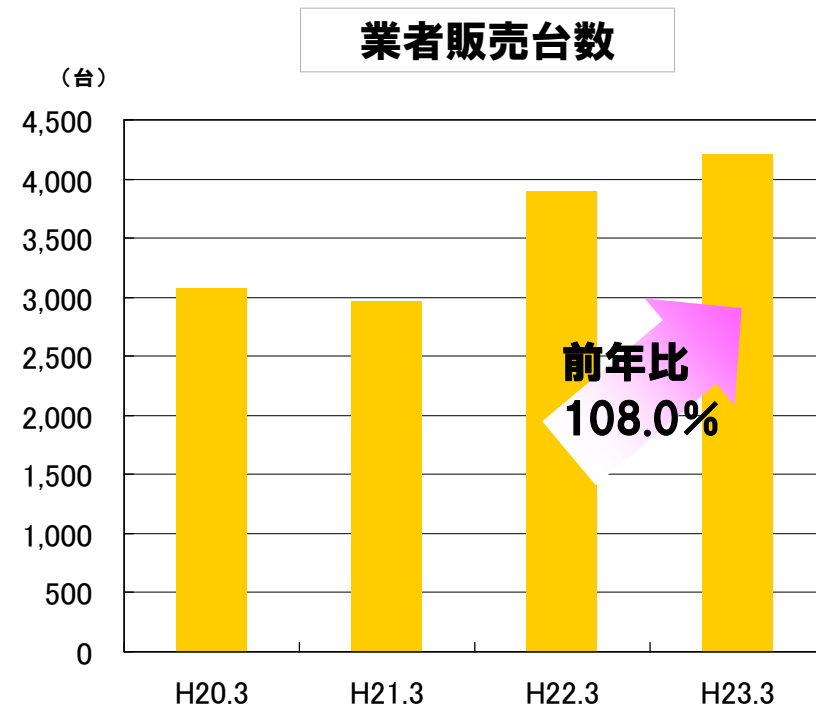
【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

⑧-1業績トピックス(買取台数・業者販売台数の伸張)

■ユーザー買取台数の飛躍的増加及び業者販売の推進



- ✓前々期からの新規出店店舗が買取台数増加に大きく貢献
- ✓営業社員のスキル向上



- ✓前期組織化した「カーチス倶楽部」が今期会員数1万社を達成、業者販売増加に貢献
- ✓業者販売を更に強化し、粗利益率向上を目指す

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

⑧-2業績トピックス(新規出店店舗の実績)

前期及び今期新規出店店舗の業績好調、売上・収益に寄与

	店舗名	住所	今期実績
第23期新規出店	カーチス大阪平野	大阪府大阪市	売上高 : 2,888百万円 店舗収益: 193百万円
	カーチス柏	千葉県柏市	
	カーチス盛岡	岩手県盛岡市	
	カーチス熊谷	埼玉県熊谷市	
	カーチス名古屋緑	愛知県名古屋市緑区	
	カーチス水戸	茨城県水戸市	
第24期新規出店	カーチス江戸川	東京都江戸川区	売上高 : 1,263百万円 店舗収益: 34百万円
	カーチス小田原	神奈川県小田原市	
	カーチス倉吉	鳥取県倉吉市	
	カーチス泉大津	大阪府泉大津市	
	カーチス越谷	埼玉県越谷市	

効率的な新規出店を継続し、新卒を含め人材を積極的に採用

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

⑧-3業績トピックス(特別損失の発生)

■ 東日本大震災の影響

- ✓ カーチス仙台、郡山、水戸等の被災地域の店舗において一定期間営業を停止
- ✓ カーチス仙台、千葉等において、店舗が一部損壊した為、修繕引当金として計上
- ✓ 震災によって価値が毀損した棚卸資産(在庫車両など)について、損失を計上

災害による損失55百万円を計上

全店舗が営業を再開。営業再開以後、復興支援の側面から、
全国の在庫車両を優先的にカーチス仙台に集約。

■ 固定資産の減損損失

- ✓ 当社が保有する不動産物件において、近隣の不動産相場の急落によって、減損損失が発生
- ✓ 当社一部店舗における店舗設備の減損損失が発生

保守的に評価し、減損損失490百万円を計上

減損した当該不動産は、保守的に評価し減損損失を計上したが、
この度の減損処理により、固定資産は大幅に減少し、減損処理は一巡。

【1】平成23年3月期 当期連結決算の状況

⑧-4業績トピックス(訴訟の進捗)

■ 預託金返還請求訴訟の経緯

- ✓平成20年3月4日、東京地方裁判所に当社元役員(以下、「原告」という。)より、当社に預託した約37.4億円の返還請求権を有しているとして訴訟を提起される。(平成20年3月6日プレスリリース)
- ✓当該訴状受領後、原告が当社に預託したと主張している平成11年当時の関連資料を調査した結果、入金的事实は確認したものの、当社においては、異なる会計処理をとっており、債務としての認識はないと主張。(平成20年4月18日プレスリリース)

■ 今期進捗

- ✓一審判決 (平成22年10月12日)
原告側の主張を全面的に認める判決により当社敗訴。(平成22年10月13日プレスリリース)
- ✓一審判決に対する控訴を申立(平成22年10月20日プレスリリース)
- ✓当社特定子会社株式を供託することにより、執行停止決定(平成22年11月22日プレスリリース)

現在、控訴審にて係属中、勝訴を目指して全力を尽くす

ステークホルダーの皆様には、ご心配をおかけいたしておりますが、引き続き当社へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【2】平成24年3月期 事業計画

【2】平成24年3月期 事業計画

①事業計画

売上高350億、当期純利益9.5億円(前年比149.8%)

■H22.3月期は10期ぶりの黒字転換、H23.3月期は大幅な増収増益を達成

■利益水準を確保しつつ、更なる成長に向けた地盤固めに注力

(単位:百万円)

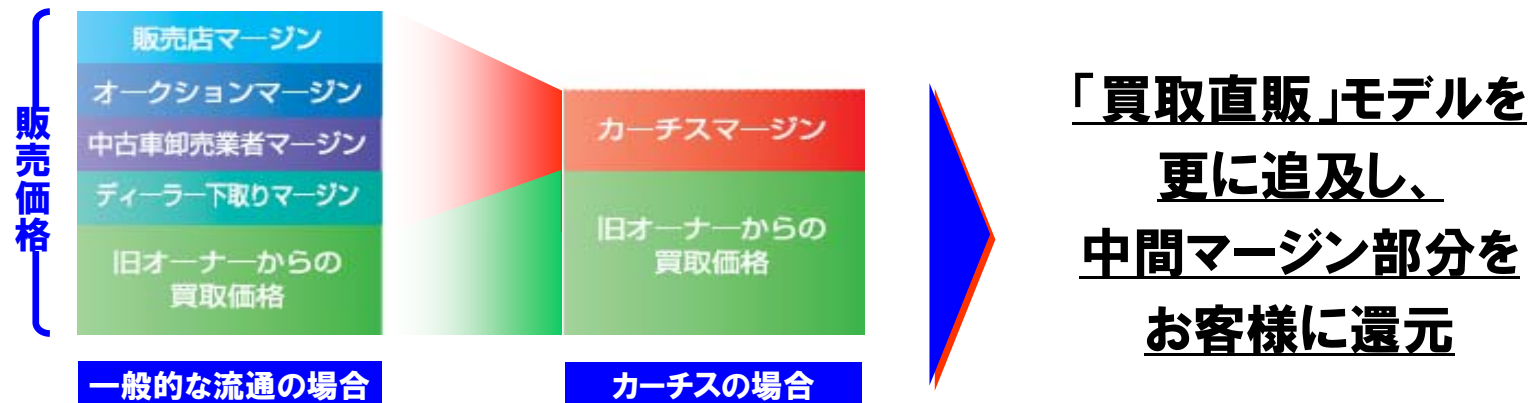
	第2四半期 連結累計期間	通期
売上高	16,600	35,000
営業利益	430	1,050
経常利益	430	1,060
当期純利益	360	950

【2】平成24年3月期 事業計画

②買取直販モデルの追求

「買取直販」(「良いクルマをより高く買取り、より安く売る」) を浸透・定着させ、業界No.1を目指す

- 積極的かつ効率的な新規出店を継続し、更なる出張査定サービス網を拡大
- 買取価格を集中管理している当社独自の「プライシングセンター」で、迅速に最高額を提示
- 自社大型展示場を中心に直接販売および「カーチス倶楽部」を通じて会員様に販売



「顧客満足度No.1」を5年連続で獲得中

- 株式会社ウェブクルーが運営する「車買取比較.com」「ズバット車買取比較」において2006年4月以来、5年連続で「業者別満足度ランキング」No.1を獲得



【2】平成24年3月期 事業計画

③業者向け販売の強化

会員数10,000社のカーチス倶楽部を更に拡大(H23.12末目標 15,000社)

■更なる会員募集と情報提供及び情報収集により、業者販売を強化

■H23.2月よりスタートした、中部自動車販売(株)との共有在庫システムの確立によって、会員様及びエンドユーザーのニーズに応える

■業者販売の更なる増加により、オートオークションの販売比率を押し下げ、粗利益率向上を目指す

会員様とのお取引を更に活性化させ、
業界をリードする組織の確立と、当社
グループの成長を目指す

The screenshot displays the Carchs Club website interface. At the top, there's a header with the Carchs Club logo and navigation links. Below the header, a banner promotes the club's benefits for dealers. The main content area is divided into sections: 'New Members' (新会員登録), 'Benefits' (会員の特典), and 'Featured Cars' (特選在庫情報). The 'Featured Cars' section shows a grid of car listings with images, models, and prices. On the right side, there are additional links and information, including a 'Join Now' button and a 'Contact Us' section. The footer contains contact information, including a phone number (0120-600-133) and a website URL (carchs.co.jp).

【「カーチス倶楽部」会員様専用HP】

【2】平成24年3月期 事業計画

④新規出店計画及び人員計画

今期10店舗出店予定

- カーチス花小金井(H23年4月4日)オープン、「イツモレンタカー」加入店としてレンタカー事業を開始
- 効果的かつ効率的な新規出店を推進
- 今期好調であった顧客買取台数(前年比118.2%)を更に強化し、ビジネスモデルである「買取直販」を追求し、収益力アップを図る

人員計画

- 出店計画に合わせて有能な人材を採用、来期新卒においても積極的に採用予定

**出張査定サービス網を拡大させ、
ビジネスモデルである「買取直販」
の更なる強化を図る**



【カーチス花小金井 店舗外観】

【2】平成24年3月期 事業計画

⑤その他事業計画

サービス部門(車検・整備・板金塗装)の強化

■サービス工場併設店の収益力アップ

＜今期実績＞

- ✓車検入庫台数 対前年比 106.8%
- ✓粗利益額 対前年比 104.6%



- ✓ 車検・定期点検の入庫強化
 - ✓ メンテナンスパッケージ(保証制度)の新商品追加により、既存顧客の囲い込み及び新規顧客の獲得
- アフターサービスの更なる強化により、サービス部門の収益向上に加え、将来的にクルマ買取・販売、保険獲得等に繋げる

M&A・海外進出の検討

- ✓国内外問わずM&Aや業務提携を積極的に検討
- ✓特に、アジア新興国や発展途上国への進出、現地でのパートナー企業の選定を積極的に推進
- ✓進出国の中古車市場の流通システムの構築に貢献し、現地での知名度向上・シェア拡大を図る